

茨城大学工学部研究室訪問交流会のご案内

主催 茨城産業会議／茨城大学
共催 ひたちものづくり協議会
茨城県工業技術研究会
いばらき成長産業振興協議会

茨城産業会議と茨城大学は産学連携事業として、茨城大学工学部研究室訪問交流会を行っております。本交流会は、大学の有する教育研究の成果を地域の皆様に還元し、情報交換を通じ、産業経済界の活性化を目的に開催しているものです。茨城大学とパートナーとして協力し合い、相互に発展できることを期待して、下記のとおり交流会を実施いたします。実験室、研究室の見学では、実際にそこで研究を行っている茨城大学生が中心となって説明を行うとともに、工学部学生の就職やインターンシップの状況もご紹介いたしますので、是非ご参加くださいますようお願い申し上げます。

記

1. 期 日 平成30年11月27日(火) 13時30分～18時00分
2. 会 場 茨城大学工学部 N4棟 (小平記念ホール)
茨城県日立市中成沢町4-12-1 TEL 0294-38-5004 (茨城大学工学部総務係)
3. 参加対象者 法人個人を問いません
4. 参加費 無料
5. 申込み方法 参加申込書に所定事項を記入の上、下記にFAXまたはメールで送付願います。
※**申込締切日:11月19日(月)まで**にお申込みください。

連絡先

団 体 名	連 絡 先
茨城大学社会連携センター地域連携課	TEL 029-228-8585 FAX 029-228-8495 メール: chiikirenkei@ml.ibaraki.ac.jp
茨城大学学術企画部産学連携課	TEL 0294-38-5005 FAX 0294-38-5240 メール: sangaku@ml.ibaraki.ac.jp
茨城県経営者協会 (茨城産業会議事務局)	TEL 029-221-5301 FAX 029-224-1109 メール: info@ikk.or.jp
茨城県商工会議所連合会	TEL 029-226-1854 FAX 029-224-7117
茨城県商工会連合会	TEL 029-224-2635 FAX 029-226-0955
茨城県中小企業団体中央会	TEL 029-224-8030 FAX 029-224-6446

6. 内 容

- 13:30～ 挨拶 茨城大学理事・副学長、研究・産学官連携機構長 尾崎 久記
茨城県中小企業団体中央会 専務理事 岩間 伸博
- 13:40～ 工学部の教育研究について
茨城大学工学部長 増澤 徹
- 13:50～ 工学部の就職・インターンシップ状況について
茨城大学工学部 キャリア支援室コーディネーター 神野河 彩子
- 14:00～ 講演・「グリーンデバイス教育研究センターの活動報告」
茨城大学工学部 准教授 小峰 啓史
- 14:20～ 講演・「防災セキュリティ技術教育研究センターの活動報告」
茨城大学工学部 教授 呉 智深
- 14:40～ 茨城大学との共同研究について
茨城大学 研究・産学官連携機構 准教授 酒井 宗寿

- 14:45～ パネル展示閲覧 及び 休憩
 ・公開研究室の紹介
 ・茨城県産業技術イノベーションセンター研究成果
 ・茨城大学の産学官連携活動状況
 ・フロンティア応用原子科学研究センター研究成果
- 15:00～ 研究室訪問・見学方法の案内
- 15:10～ 研究室訪問
 工学部附属教育研究センター関連研究室見学、公開研究室訪問
- 17:00～ 懇親交流会(N4棟 小平記念ホール) ※アルコール無し
 17:30 まで学生によるパネル紹介あり
 1) 挨拶・乾杯 茨城大学社会連携センター長 西野 由希子
 2) 歓談
 3) 閉会挨拶 茨城大学工学部副学部長 小林 芳男
- 18:00 終了

(※研究室訪問終了後は、アンケートの記入にご協力ください。)

ご提出はN4棟 (小平記念ホール)の受付、または最終訪問研究室の学生へお渡しください。)

7. 公開研究室の紹介

(※写真撮影は、原則として禁止させていただきます。予めご了承ください。)

I. 茨城大学工学部附属教育研究センターの研究室

(1) ライフサポート科学教育研究センター

研究室名：「ロボティクス・メカトロニクス研究室」 E2棟205室

担当教員：機械システム工学領域 森善一 教授

見学内容：本研究室では、介助福祉ロボティクス、感性ロボティクス、移動メカ機構、メカトロニクスの研究開発を行っています。本見学会では、本研究室で開発中の介助福祉機器・ロボットについて紹介します。

(2) 塑性加工科学教育研究センター

研究室名：「量子ビーム組織解析研究室」 W3棟404室

担当教員：物質科学工学領域 (マテリアル) 佐藤成男 教授

見学内容：金属の硬度は塑性加工により大きくなります。このメカニズムは金属結晶内に形成する転位と呼ばれる結晶欠陥が増殖することに起因します。金属を構成する元素により転位増殖率は変化しますが、その様子をX線回折法で観察した例を紹介します。

(3) グリーンデバイス教育研究センター

研究室名：「高温熱物性測定研究室」 W3棟104室

担当教員：物質科学工学領域 (マテリアル) 西剛史 准教授

見学内容：軽水炉のシビアアクシデント (SA) において制御棒周辺が一番先に熔融することが知られています。本研究では、1500℃を超える温度領域における炭化ホウ素とステンレス鋼からなる溶融合金の粘度を測定するための装置を開発しました。本見学会では、様々な金属および合金の粘度測定結果について説明すると共に、実際に使用したるつば回転粘度測定装置について紹介します。

(4) 防災セキュリティ技術教育研究センター

研究室名：「構造地震防災工学研究室」 S3棟W107室

担当教員：都市システム工学領域 呉智深 教授 / 車谷麻緒 准教授 / Huang Huang 研究員

見学内容：現在、都市・交通・エネルギーなどの各種インフラストラクチャは、自然災害や環境問題に対してスマート化が重要視されています。本研究室で実施されている、スマートセンシング技術、材料・構造技術およびシステム統合技術の開発と事例を紹介します。

(5) ICTグローバル教育研究センター

研究室名：「芝軒研究室」 S1棟802W室

担当教員：情報科学領域 芝軒太郎 講師

見学内容：本研究室では、人体から計測できる生体信号を用いたヒューマン・マシン・インタフェースの研究を行っており、腕を失った方が自らの手のように操作できる筋電制御型電動義手や思考・音声で制御可能な家電、医療診断支援システムなど、生活の支援／質の向上に役立つシステムを開発しています。

(6) 次世代モビリティ教育研究センター

研究室名：「ワイヤレスネットワーク研究室」 E5棟404室

担当教員：電気電子システム工学領域 梅比良正弘 教授 / 王瀟岩 助教

見学内容：本研究室では、次世代モバイル通信、コグニティブ無線、自動車用レーダなどのワイヤレス技術に関する研究を行っています。本見学会では、自動車用レーダについて、自動運転やADASが広く普及した場合に問題となるレーダ間干渉によるターゲットの不検出や誤検出の発生しない、レーダ間干渉抑圧・回避機能を有する自動車用FMCWレーダ技術を紹介し、試作装置の動態展示を行います。

II. 注目の研究室

①研究室名：「複雑データサイエンス研究室」 E2棟809室

担当教員：機械システム工学領域 鈴木智也 教授

見学内容：人工知能を多数複製することで議会のようにみんなで意思決定する方法論をご紹介します。その応用事例として、株式運用ファンドマネージャーやFXブローカーなどの金融業務を人工知能で効率化する取り組みをご紹介します。

②研究室名：「新納研究室」 S1棟609室

担当教員：情報科学領域 新納浩幸 教授

見学内容：本研究室は機械学習を利用したデータ（主に自然言語や画像）の解析を行っています。変分AutoEncoder や敵対的生成ネットワークを用いた半教師あり学習や領域適応の研究を紹介します。

茨城大学工学部研究室訪問交流会 参加申込書

(平成30年 月 日申込み)

会社名・団体名			
参加者	所属・役職名	ご芳名	見学を希望するセンターにチェックをしてください
			<input type="checkbox"/> (1)ライフ <input type="checkbox"/> (2)塑性 <input type="checkbox"/> (3)グリーン <input type="checkbox"/> (4)防災 <input type="checkbox"/> (5)ICT <input type="checkbox"/> (6)次世代 <input type="checkbox"/> 注目① <input type="checkbox"/> 注目② ※最大3つまで
			<input type="checkbox"/> (1)ライフ <input type="checkbox"/> (2)塑性 <input type="checkbox"/> (3)グリーン <input type="checkbox"/> (4)防災 <input type="checkbox"/> (5)ICT <input type="checkbox"/> (6)次世代 <input type="checkbox"/> 注目① <input type="checkbox"/> 注目② ※最大3つまで
			<input type="checkbox"/> (1)ライフ <input type="checkbox"/> (2)塑性 <input type="checkbox"/> (3)グリーン <input type="checkbox"/> (4)防災 <input type="checkbox"/> (5)ICT <input type="checkbox"/> (6)次世代 <input type="checkbox"/> 注目① <input type="checkbox"/> 注目② ※最大3つまで
今回見学をされる研究室への質問等をご記入ください。		_____研究室	
懇親交流会への参加希望		有(ご芳名: _____) ・ 無	
訪問交流会でご案内をする研究室以外に訪問したい研究室がありましたら、ご記入ください。		11/27(火)工学部研究室訪問交流会当日ご覧いただけるように、見学を希望される研究室と調整後、大学からご連絡をさせていただきます。 なお、ご希望に添えない場合はご了承ください。 研究室は、茨城大学工学部HP(工学部教員一覧)をご覧ください。 http://www.eng.ibaraki.ac.jp/research/staff/index.html _____研究室 _____研究室	
申込担当者の 所属・ご芳名		TEL: FAX: E-Mail:	

【コーディネーターとの技術相談について】

茨城大学学術企画部産学連携課では、産学官共同研究や技術相談の窓口を開いております。今回の交流会を機会に、産学官の連携・技術相談についてのご要望をお伺いいたします。相談希望がございましたら下記にご記入ください。

後日、学術企画部産学連携課の担当者から連絡をさせていただきます。

- ・大学研究者に技術相談をしたい。 ・技術、商品等の共同開発を行いたい。
- ・今回の訪問研究室以外の研究室を訪問したい。 など

ご相談等の内容 例)産学共同研究で 〇〇の開発を行いたい	
ご相談者の役職・ご芳名	
ご相談者の連絡先	TEL: FAX: E-Mail: